

宮城県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和4年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	大崎市	102,057,436	EPN 100,584,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 1,106,700	ポリ塩化ビフェニル類(PCB) 92,300
2	登米市	49,405,301	EPN 48,792,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 344,420	ポリ塩化ビフェニル類(PCB) 71,000
3	柴田郡川 崎町	12,551,769	EPN 12,480,000	ポリ塩化ビフェニル類(PCB) 21,300	カドミウム及びその化合物 16,500
4	栗原市	5,357,106	EPN 4,824,000	ポリ塩化ビフェニル類(PCB) 134,900	カドミウム及びその化合物 132,000
5	刈田郡 七ヶ宿町	4,321,637	EPN 4,320,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 850	セレン及びその化合物 200
6	石巻市	4,209,618	EPN 4,056,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 121,380	亜鉛の水溶性化合物 13,771
7	仙台市泉 区	902,889	EPN 888,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 6,290	亜鉛の水溶性化合物 4,861
8	宮城郡利 府町	559,665	EPN 552,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 6,460	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩 を除く。) 437